# 玉野市立玉野商工高等学校 人権教育全体構想図

## 人権に関する法令等

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 人権教育及び人権啓発の推進に関する 法律
- ・人権教育・啓発に関する基本計画
- ・人権教育の指導方法の在り方について 「第三次とりまとめ」
- ·第4次岡山県人権政策推進指針
- ・第3次岡山県人権教育推進プラン
- ・岡山県いじめ問題対策基本方針

等

## ミッション

地域とともに、心(CoCoLo)を育て、地域に貢献する人財を育成する。

## 教育目標ー地域を教育フィールドに

- ・「共育」 地域の教育資源を活かし、地域を担う人材の 育成を地域住民とともに行う
- ・「共創」 他者と協働でき、主体的に社会に参画できる生 徒の育成を行う
- ・「人財」 多様な生徒の進路希望を 100%達成することを 目指す

## 人権教育目標

- ・全ての生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、互い (自他)の人権を尊重できる態度と精神の育成を図る。
- ・将来にわたり、人権を取り巻く諸問題の解決に主体的に取り組むことが出来る生徒の育成を図る。

## 生徒の実態

- ・まじめで素直、明るい生徒が多い。
- 人間関係を上手に作ることができない生徒 が多い。
- ・受動的で積極性に欠ける生徒が多い。
- ・自己分析ができていない生徒が多い。
- ・学習習慣が身についていない生徒が多い。

## 内外の環境分析

- ・工業と商業の専門学科併設校である。
- ・地域の教育資源が豊富でボランティアや学 習活動等地域との連携は強い。
- ・地元に愛着を持つ生徒が多く、また地域の 本校教育への理解や意識も高いため地域 で育ててもらえる。
- ・市内の中学生の数が減少しているにもかかわらず、市内高校の定員数が変わらないためもあり、定員割れをしている。

## 各学年の人権教育目標(重点目標)

1年・自己理解を深め、他者の気持ちに配慮し関わりを持

- ・自己の進路実現に向けて具体的に考え始めること
- ・進路実現に向け基本的生活習慣・学習習慣を確立することができる。
- 2年
  ・自己理解に努め、校内外の他者との協力関係を築くことができる。
- ・進路実現に向けて具体的に目標を持ち、学習を継続 するとともに行動することができる。
- ・自己理解に努め、校内外の他者とのお互いの立場を 理解し自発的に働きかけ協働関係を築くことがで きる。

3年

・生涯を通した自己のキャリアについて具体的な視 野を持ち学習を続け、行動することができる。

## 人権に関する知的理解の深化と 人権感覚の育成

### 【ねらい】

様々な人権問題について学習し、人権問題について 正しい理解と認識を深め、問題解決力を育成する。

## 【具体的な取り組み】

つことができる。

- ・人間関係形成力の育成を学校の教育活動全体を通 じて図っていく。
- ・各教科での人権に関連する学習と基礎学力の養成 を図る。

## 自立支援

### 【ねらい】

基礎学力の充実や規律を守る習慣の確立を図るとともに、進路実現に向けた意識の高揚を図り、社会人基礎力を育成する。

### 【具体的な取り組み】

- ・授業・課題考査等を活用し基礎学力の育成を図り、 学習のスタンダードを定着させることで規律を 守る習慣を確立する。
- ・3年間を見通したキャリア教育の充実を図り生徒の進路実現をサポートする。

## 人権を尊重する環境づくり

## 【ねらい】

- ・生徒が自己と他者を肯定し、互い(自他)の人権を尊重できるような人間関係づくりを行う。
- ・地域の伝統文化や活動を理解すると共に他国や他地域の文化や習慣を受け入れ、互いに尊重しあう気持ちを醸成する環境づくりに努める。

## 【具体的な取り組み】

- ・LHRでの人権課題学習・クラス経営・生徒の人間関係づくりに努める。
- ・教科の学習や特別活動を通して、地域文化や異文化の理解に努める。
- ・教職員研修の拡充を図り、人権意識の高揚を図る。

#### 関連を図る取り組み 総合的な探究の時間 特別活動 生徒指導 進路指導 部活動 生徒が生涯にわたってスポ ・進路や地域に関する課題を ・生徒会活動や学級活動、雄心 ・生徒理解の深化を図る。 ・基礎学力の充実と進路実現に 祭、学校行事等を通じて望ま ・人権尊重の視点に立った個別指 ーツや芸術文化の活動に 発見・追求・解決・表現して 向けた意識の高揚を図り、社 いく活動を通じて、自己理解 しい人間関係の形成や、より 導や集団指導の充実を図る。 会人基礎力を身につけさせ 親しむ基礎を形成する。 および他者理解を深めると よい学校生活を築こうとす 責任感・連帯感の涵養を図 ・キャリア教育の視点に立った ともに、自らの進路設計を行 る自主的・実践的な態度を育 い将来に対しての明確なビ てる。 指導の充実と、個々の生徒の ・知・徳・体のバランスのと ジョンを持たせる。 能力・個性・希望に応じた進 れた心身の成長を図る。 路指導を充実させる。

## 家庭・地域・校種間の連携

- ・学校運営協議会を設置し、コミュニティスクールとして小・中学校・地域との連携をよりいっそう充 実させる。
- ・地域・保護者に対し学校における人権教育の理解と啓発を行う。
- ・PTA 活動との連携を図る。

# 教職員研修

- ・様々な人権問題を学び人権意識・人権感覚の高揚に努める。
- ・教職員研修を定期的に開催し、教職員の人権意識の高揚に努める。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れた人権が尊重される学習活動づくり、人間関係づくり、環境づくりについて、学年団を中心に積極的に実践を交流する。
- ・授業研究を通じて、人間関係形成力の高揚を図る指導方法等の工夫改善を行う。

### 令和6年度 人権教育推進計画

玉野市立玉野商工高等学校

### 1 基本方針

国の「人権教育・啓発に関する基本計画」を踏まえ、「第4次岡山県人権政策推進指針」ならびに「第3次岡山県人権教育推進プラン」に基づき、全ての生徒が基本的人権を尊重する態度と精神を身につけられるよう、教職員が一丸となって人権教育を推進する。

### 2 重点目標

全ての生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、互い(自他)の人権を尊重できる態度と精神の育成を図る。

将来にわたり、人権を取り巻く諸問題の解決に主体的に取り組むことが出来る生徒の育成を図る。

### 3 推進体制



### 4 推進計画(人権教育の三つの柱)

- ○人権に関する知的理解の深化と人権感覚の育成
  - ・様々な人権問題について学習し、人権問題について正しい理解と認識を深め、問題解決力を育成する。

### ○自立支援

・基礎学力の充実や規律を守る習慣の確立を図るとともに、進路実現に向けた意識の高揚を図り、社会人 基礎力を身につけさせる。

### ○人権を尊重する環境づくり

- ・生徒が自己と他者を肯定し、互い(自他)の人権を尊重できるように人間関係づくりをさせる。
- ・地域の伝統文化や活動を理解すると共に他国や他地域の文化や習慣を受け入れ、互いに尊重しあう気持ちを醸成する環境づくりに努める。
- 5 本年度の人権教育 LHR 実施計画

	1 学期	2学期	3 学期
1年	【人権】 人間関係・クラスづくり (各 HR)		【主権者】 主権者クイズ
2年	【人権】 人間関係・クラスづくり (各 HR)	人権講演会	【主権者】 主権者クイズ
3年	【人権】 人間関係・クラスづくり (各 HR) 統一書式について (就職希望者)		【主権者】 主権者 LHR(模擬投票等) 玉野市選挙管理委員会

### 6 LHR以外の活動

- ・校内掲示の充実
- ・人権週間における人権便り、人権標語の募集など。

### 7 教職員研修の拡充

- ①玉野市人権教育課題別研修講座への参加
- ・例年8~12月のあいだに6回実施(2時間程度のテーマ別の講演)されている同講座へ参加することで、 地域で実施されている人権教育の内容を把握し、校内での人権教育に反映させる。

## ②教職員研修の計画

・2学期人権講演会で教職員研修の実施としたい。

- ★人権教育・・・・各学年に適した人権課題を各HRで学ぶ。(1年:人間関係づくり(4月) 2年:自己肯定感や進路実現に関係した人間関係づくり(4月) 3年:統一書式と就職差別(7月)
- ★主権者教育・・・1、2年生は隔年で18歳選挙権に関連したLHRを2学年合同で行う。3年生は玉野市選挙管理委員会と連携し模擬選挙等を行う。

(LHRの具体的内容については毎年再検討する)

★講演会···年1回 各種人権問題や主権者課題を厳選し、講演会を実施する。3年間で、様々な人権課題に触れられるよう見通しをもって講演会の内容を検討していく。 講演会の内容については性教育委員会、生徒課など関係各所との連携、合同開催なども検討していく。

	1年		2年		3年	
	人権LHR	主権者LHR	人権LHR	主権者LHR	人権LHR	主権者LHR
	人間関係づくりアドジャン(5月)		(*認知症サポーター・玉野総合医療専門学校)		統一書式	
H31 (2018)	人権講演会(『心といのちの教育活動』:交通被害者)					
H31/R1	人間関係づくりアドジャン(5月)		(*認知症サポーター)	主権者クイズ	統一書式	主権者クイズ
(2019)	主権者人権講演会(『心の中の羅針盤』:LGBT問題と主権者とは)					
	人間関係づくりアドジャン(中止)	主権者クイズ	人権クラスLHR活動(中止)	主権者クイズ	統一書式	模擬投票
R 2 (2020)	人権教育講演会(DV被害・中止)					
	人権クラスLHR活動(5月)		人権クラスLHR活動(5月)		統一書式	模擬投票
R3 (2021)	主権者人権講演会(骨髄バンク・12月特別授業)					
	人間関係づくりアドジャン(5月)	主権者クイズ(2月)	メイクアスクエア(5月)	主権者クイズ (2月)	統一書式	模擬投票(まちかど出前講座)
R4 (2022)	人権講演会(障害者・パラサーフィン選手)・性教育講演会(LGBT)					
	人権クラスLHR活動(4月)		人権クラスLHR活動(5月)		統一書式	模擬投票
R 5 (2023)	ビデオ視聴(拉致問題) (予定)					
	人権クラスLHR活動(4月)	主権者クイズ	人権クラスLHR活動(4月)	主権者クイズ	統一書式	模擬投票
R 6 (2024)	人権講演会					

	人権教育全体講演会(人権・主権者)	主権者教育	教員研修
R 1	LGBT・主権者	主権者クイズ(2/3年)	校内:教育相談室と連携(支援が必要な生徒へ)校外:玉野市研修・ 各種人権出張
R 2	D V 被害(中止)	主権者クイズ (1/2年)/模擬投票 (3年3学期)	校内:教育相談室と連携/校外:各種人権研修へ委員会を中心に参加
R 3	骨髄バンク・主権者	模擬投票(3年3学期)	校内:教育相談室と連携/校外:各種人権研修へ委員会を中心に参加
R 4	障害(パラサーフィン選手)	主権者クイズ(1/2年)模擬投票(3年12月)	校内:教育相談室と連携/校外:各種人権研修へ委員会を中心に参加
R5	ビデオ視聴(拉致)	模擬投票(3年2学期)	校内:教育相談室と連携/校外:各種人権研修へ委員会を中心に参加
R6	障害(岡山盲学校教員)	主権者クイズ(1/2年)模擬投票(3年12月)	校内:教育相談室と連携/校外:各種人権研修へ委員会を中心に参加

〈人権課題について〉

〈参考〉

### (普遍的な視点)

○法の下の平等 ○個人の尊重 ○生命の尊重

### (個別的な視点、人権課題) 『第3次岡山県人権教育推進プラン』より

○女性○子ども○高齢者○障害のある人○同和問題○ 外国人○ハンセン病問題○患者等(HIV感染症・エイズ、

感染症・難病等)○犯罪被害者等 ○刑を終えて出所した人等○性的少数者 ○アイヌの人々○日本に帰国した中国残留邦人とその 家族○インターネットによる人権侵害○様々な人権を

家族○インターネットによる人権侵害○様々な人権を めぐる課題 (プライバシーの保護、被災者、ホームレ ス問題、北朝鮮当局による拉致問題等)

人権についての理解を深める